



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月13日

上場会社名 東洋精糖株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2107 URL <http://www.toyosugar.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)佐々木 剛  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)青山 正明 (TEL)03(3668)7871  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	7,469	△5.8	472	△21.0	506	△18.3	326	△13.3
24年3月期第2四半期	7,929	4.8	598	△11.3	620	△10.1	376	△5.1

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 320百万円(△13.0%) 24年3月期第2四半期 367百万円(△3.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	5.98	—
24年3月期第2四半期	6.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	13,000	6,893	53.0
24年3月期	13,005	6,682	51.4

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 6,893百万円 24年3月期 6,682百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,900	△4.2	880	△26.8	930	△25.4	580	△18.9	10.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	54,560,000株	24年3月期	54,560,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	23,679株	24年3月期	23,359株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	54,536,550株	24年3月期2Q	54,537,477株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

わが国経済は、「東日本大震災」からの復興需要やエコカー補助金などの政策効果に支えられ緩やかな回復基調となりましたが、欧州債務問題の影響等による世界的な景気の減速懸念や円高の長期化、対中関係悪化の影響等により、先行きの不透明感が払拭できないまま推移しました。

このような状況下、当社グループは引き続き安全・安心な商品の提供、製造・販売コストの低減、適正価格での販売及び資産の効率的運用に努めてまいりました。

その結果、連結売上高は7,469百万円(前年同期比5.8%減)、連結営業利益472百万円(前年同期比21.0%減)、連結経常利益506百万円(前年同期比18.3%減)、連結四半期純利益326百万円(前年同期比13.3%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## 砂糖事業

適正価格での販売に注力したものの、低糖化嗜好の浸透や安価な加糖調製品へのシフト等の影響を受け販売数量が前年同期を下回ったため、売上高は6,662百万円(前年同期比7.7%減)となりました。営業利益は原材料の調達コストや製造・販売コストの管理の徹底に努めたものの、561百万円(前年同期比16.2%減)となりました。

## 機能素材事業

販売数量は酵素処理ヘスペリジンを中心に主要製品が好調に推移し前年同期を上回ったため、売上高は615百万円(前年同期比17.0%増)、営業利益は130百万円(前年同期比7.7%増)となりました。

## 不動産賃貸事業

賃貸市場における賃貸マンション市況の低迷など厳しい状況の中、賃貸資産の一元管理のもと資産の効率的な運用に努め、売上高は191百万円(前年同期比2.9%増)、営業利益は59百万円(前年同期比13.9%増)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期末の資産合計は、長期貸付金の増加があったものの、たな卸資産の減少などにより、前期末に比べ4百万円減少し13,000百万円となりました。負債合計は、支払手形及び買掛金や未払法人税等の減少などにより、前期末に比べ215百万円減少し6,107百万円となりました。純資産合計は、四半期純利益による利益剰余金の増加などにより、前期末に比べ211百万円増加し6,893百万円となりました。この結果、自己資本比率は前期末の51.4%から53.0%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月10日付「平成24年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

当該変更に伴う損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	362	380
受取手形及び売掛金	1,477	1,410
有価証券	—	10
商品及び製品	842	893
仕掛品	132	134
原材料及び貯蔵品	921	797
その他	975	1,034
貸倒引当金	△35	△37
流動資産合計	4,677	4,623
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,587	2,550
機械装置及び運搬具(純額)	116	140
土地	2,867	2,867
リース資産(純額)	1	1
その他(純額)	109	124
有形固定資産合計	5,683	5,683
無形固定資産		
	15	12
投資その他の資産		
投資有価証券	493	488
長期貸付金	1,949	2,010
その他	192	188
貸倒引当金	△5	△6
投資その他の資産合計	2,629	2,681
固定資産合計	8,327	8,377
資産合計	13,005	13,000

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	835	708
短期借入金	2,490	2,658
未払法人税等	257	168
賞与引当金	67	64
その他	516	585
流動負債合計	4,166	4,184
固定負債		
長期借入金	1,690	1,495
退職給付引当金	334	293
役員退職慰労引当金	64	71
資産除去債務	15	16
その他	51	46
固定負債合計	2,156	1,922
負債合計	6,323	6,107
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,904	2,904
利益剰余金	3,786	4,003
自己株式	△3	△3
株主資本合計	6,687	6,904
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4	△11
繰延ヘッジ損益	△0	△0
その他の包括利益累計額合計	△5	△11
純資産合計	6,682	6,893
負債純資産合計	13,005	13,000

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	7,929	7,469
売上原価	6,246	5,898
売上総利益	1,682	1,570
販売費及び一般管理費		
販売費	507	505
一般管理費	577	593
販売費及び一般管理費合計	1,084	1,098
営業利益	598	472
営業外収益		
受取利息	23	22
受取配当金	7	9
持分法による投資利益	3	12
その他	6	4
営業外収益合計	40	49
営業外費用		
支払利息	17	14
その他	1	1
営業外費用合計	18	15
経常利益	620	506
特別利益		
固定資産売却益	—	2
特別利益合計	—	2
税金等調整前四半期純利益	620	509
法人税、住民税及び事業税	238	164
法人税等調整額	4	18
法人税等合計	243	182
少数株主損益調整前四半期純利益	376	326
四半期純利益	376	326

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	376	326
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△6
繰延ヘッジ損益	△7	△0
その他の包括利益合計	△8	△6
四半期包括利益	367	320
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	367	320



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	620	509
減価償却費	72	75
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1	△3
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	22	△41
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△40	6
受取利息及び受取配当金	△31	△32
支払利息	17	14
持分法による投資損益 (△は益)	△3	△12
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△2
売上債権の増減額 (△は増加)	11	67
たな卸資産の増減額 (△は増加)	71	70
仕入債務の増減額 (△は減少)	△120	△127
未払金の増減額 (△は減少)	13	27
その他	30	△28
小計	664	525
利息及び配当金の受取額	31	32
利息の支払額	△18	△14
法人税等の支払額	△358	△252
営業活動によるキャッシュ・フロー	319	291
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
有形固定資産の取得による支出	△20	△28
有形固定資産の売却による収入	—	4
貸付けによる支出	△566	△540
貸付金の回収による収入	366	437
その他	△4	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△225	△135
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	30	240
長期借入れによる収入	300	—
長期借入金の返済による支出	△570	△267
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△53	△107
リース債務の返済による支出	△3	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△297	△138
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△203	18
現金及び現金同等物の期首残高	534	362
現金及び現金同等物の四半期末残高	330	380

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

(セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能食品 素材事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,217	526	186	7,929	—	7,929
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	0	5	6	△6	—
計	7,217	526	191	7,935	△6	7,929
セグメント利益	670	121	52	843	△245	598

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能 素材事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,662	615	191	7,469	—	7,469
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	0	5	6	△6	—
計	6,662	615	197	7,475	△6	7,469
セグメント利益	561	130	59	751	△279	472

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

機能食品素材事業は、第1四半期連結累計期間より機能素材事業へ名称変更をいたしました  
が、報告セグメントの区分変更はございません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。